

保護者様

丹波篠山市立城南小学校

校長 小林 義則

11月実施「学校生活アンケート」の結果について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育にご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校では、子どもたちが安心してすごせる学校をめざして、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けて取り組みを進めています。その一つとして、11月に「学校生活アンケート」を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

【児童へ実施したアンケート結果より】

1. いじめの実態調査		低学年 (1～3年)	高学年 (4～6年)
1	いじめられたことがある	23.3%	8.9%
2	人をいじめたことがある	16.4%	7.6%

2. 「いじめられたことがある」「今もいじめられている」と答えた児童の主な内容

1	冷やかす・からかい・悪口・嫌なことを言われる	10件	4件
2	軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしている	4件	4件

3. いじめられた時に相談する相手(複数回答可)

	低学年	高学年
担任	84.9%	67.1%
担任以外の先生	43.8%	30.4%
養護教諭	12.3%	8.7%
保護者や家族	57.5%	69.6%
友達	60.3%	82.3%
誰にも相談しない	1.4%	7.6%

4. いじめられている人を見た時の行動(複数回答可)

	低学年	高学年
注意する	76.7%	60.8%
励ます	54.8%	55.7%
先生に伝える	71.2%	81.0%
保護者や家族に相談する	28.8%	29.1%
友達に相談する	35.6%	62.0%
何もしない	1.4%	5.1%

【結果に基づく考察と対応】

「いじめられたことがある」と回答した児童について、関係する児童から話を詳しく聞き、事実確認をおこないました。その上で各学年の児童に対して、友だちを大切にすることを指導してきました。

低学年では、たいした理由もなく、人が傷つく言葉を言ってしまうたり、手が出てしまったりといったことがありました。それらの場合本人は悪気もなく、その行為が相手に与える影響など、思いがいたらないことが多かったです。発する言葉やたたく、けるなどといった行為の重みや、相手はどう感じるかを考えられるように指導していきます。

高学年では、SNSのやり取りの中での悩み事が数件寄せられました。家庭でのスマホの使用で起こるトラブルについては各家庭で対応いただいておりますが、困っている児童に寄り添い、相談にも乗ります。また、引き続き道徳科や特別活動の時間に、情報モラルに関する内容を学習し、啓発を行ってまいります。

「いじめられた時に誰に相談しますか」では「誰にも相談しない」と答えた児童は少数ではありますが、高学年になると増える傾向にあります。一人で抱え込まずに、困ったことを相談して、解決していくことの大切さをご家庭でもお話ください。今後ご家庭と学校で情報交換を進め、いじめの未然防止・早期発見・解決に取り組めるよう、ご協力をお願いします。